

一期一会

田村市政「第二章」始動



新市長 白石高司

誰もが笑顔になれる田村市の実現に向けて

このたびの田村市長選挙におきまして、多くの皆さまの温かく、心強いご支持をいただき、市長職を務めさせていただくこととなりました。その職務の大きさ、職責の重さに身が引き締まる思いであります。

私が、市長選挙に立候補した理由は「田村市をよくしたい」というただ一点の思いに駆られたからにほかなりません。「田村市を豊かに」「若者が住みたくならないような田村市に」「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるように」「誰にでも公平・公正に」そういった多くの市民の声を市議会議員として3年間お聴きし、さらに今回の市長選挙を通じていただいております。

【略歴】

しらいし・たかし（61歳）船引町出身。昭和35年1月15日生まれ。上武大学卒。日本青年会議所福島ブロック協議会長、県レンタカー協会会長などを歴任し、平成30年4月に市議会議員に当選。市議を1期務め、令和3年4月田村市長に就任。

【市民の皆さんとのお約束】

- 防災対策の充実（新型コロナ・地震・台風など）
- 子育て支援、教育環境の拡充
- お年寄りが豊かに生活できるための政策
- 医療連携などによる「質の高い医療と福祉」の実現
- 市役所を職員とともにより良い体制をつくります
- 市民の声を何でも聞く部門の新設

そして「田村市をよくしたい」という目的をかなえる手段もまた、市民の声の中に、さらには市民生活の中にあることを、市民の皆さまに教えていただきました。

そのような多くの声や思いに揺り動かされ、私なりに市長として市民の皆さまとお約束をさせていただき、それを具現化していく中で、子どもたちが笑顔で、そして子どもを照らし見守る大人の笑顔が絶えないまち、高齢者が元気でいきいきと暮らすことのできるまちを築いてまいりたいと考えております。

誰もが笑顔になれる確かな未来を市民の皆さまとともに創り築いてまいりましょう。

今年の桜は、記録的な早さで開花
ちょっと、早すぎでしょ...

田村市 さくらウォーク

田村市の春を満喫する「さくらウォーク」が4月17日、船引小学校をスタート・ゴールに行われ、市内外から400人が参加しました。

田村市の桜28選に選定されている「大滝根川河畔の桜並木」を巡る4.5キロメートルのショートコースと、同じく桜28選の「小沢の桜」や「是哉寺の地藏桜」のほか、朴橋のお人形様などを巡る14.5キロメートルのロングコースに分かれて、桜の花びらが舞い散る中、記念写真を撮ったり、景色を満喫したりしながら思い思いのペースでウォーキングを楽しみました。

開会式ではあぶくま太鼓紅組の華麗な太鼓の音色が響きわたる、大会に花を添えました。

